

しんらん講座だより発刊

双方向参加型の講座を目指して

発刊によせて



長浜・五村別院

輪番 宮戸 弘

本日は「しんらん講座」によるご参加ありがとうございました。依然として、新型コロナウイルス感染拡大が心配される中で、こうして開催できました事を皆様と共に喜んでおります。

私たち真宗門徒は、今日まで「寄合・談合」

という間法のあり方を大切にしていまいりました。しかし昨今、新型コロナウイルスの感染対策の中で「寄合・談合」の機会が少なくなっています。

そこで、今年度の「しんらん講座」では、訓覇浩先生をお迎えし、講師と参加者で作り上げていく講座を目指していく事といたしました。これまでは、講師のお話を聞く事が中心でしたが、今年度は参加者の声を講師にお届けし、その声に対する講師の見解をお伺いする事で、参加者

と講師との対話が生まれ、対話を通して学びを深めるような講座になることを願っています。本誌を読み、動画で法話を聴聞する事がとても簡単にできるようになりました。ですが「しんらん講座」では、実際に講師と対面して、この場で聴聞している「私」に語りかけてくださる言葉に、真摯に向き合いたいと思います。

◆アンケート用紙

「しんらん講座」では、受付でアンケート用紙をお配りいたします。講座にご参加いただいた皆様からの感想や質問、意見など、どのような事でも構いませんので、事務局までお届けてください。

裏面に続く

今年度の日程

講題「五濁ノ時機」
イタリテハ

① 三月十六日(火)
会場 五村別院

② 四月二十日(火)
会場 五村別院

③ 五月十一日(火)
会場 長浜別院

④ 六月十五日(火)
会場 長浜別院

皆様のご参加お待ちしております。柄体調には充分ご留意いただき、マスクの着用の上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、当日回収ボックスにて回収いたしますが、郵送やファックス、メールでも受け付けております。また、アンケートという名前ですが、統計をとるためではなく、お話を聞いた私たちの声を講師にお届けし、次回のお話のベースにさせていただく事を願っています。

◆しんらん講座だより

「しんらん講座だより」には、お聞きした講義の概要などを掲載する予定です。また、アンケートでお寄せいただいた感想や質問、意見も掲載させていただきます。掲載しても構わない場合は、その旨確認する欄も設けております。「実名での掲載は

嫌だなあ」と思っている方は仮名でも構いません。

「しんらん講座だより」は、教区内全寺院（及び教区門徒会役員、婦人会役員、坊守会役員、推進員役員）にお届けいたしますが、ご希望の方にもお送りいたします。受付にてスタンプにお申し出ください。

また「しんらん講座だより」の内容は、フェイスブックや教区のウェブサイト (<http://www.daitsuji.or.jp>) にも掲載いたします。

なお、フェイスブックでは「しんらん講座だより」以外にも様々な情報を発信しております。ぜひご利用ください。

◆しんらん講座の運営

今年度から「しんらん講座」は、別院の教化推進委員会が運営いたします。

委員は規約に則り別院の責任役員会にて選定・委嘱された次の四名（敬称略）にて構成されています。

委員は規約に則り別院の責任役員会にて選定・委嘱された次の四名（敬称略）にて構成されています。

●委員長

寫津 俊治

（第二十三組本光寺門徒）

●副委員長

川那部 茂子

（第二十四組浄教寺坊守）

●委員

杉山 茂樹

（第十四組長願寺門徒）

●委員

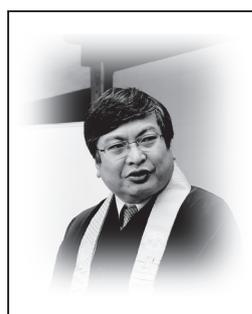
藤本 峰代

（第二十一組浄福寺坊守）

なお、任期は二〇二三年六月までです。どうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症拡大の中「ウイルスより人の目が怖い」という顛倒した社会状況が生み出されてきています。仏さまはこのような世の中の有り様を「濁」と言い当てられ、この濁世を人として生きよと強い願いをかけられます。様々な「不安」が人々の心を覆う今こそ、人間が人間であるために、どう生きるのかを、教えに聞きひらいていきたいと思えます。



訓覇浩（くるべ・こう）一九六二年三重県生まれ
現在・真宗大谷派金藏寺住職・ハンセン病市民学会事務局長・大谷大学／同朋大学非常勤講師（人権論）。元真宗大谷派解放運動推進本部委員。二〇〇二年から二〇〇五年まで、厚生労働省ハンセン病問題に関する検証会議検討会委員。